

2021 年 3 月 5 日
公益財団法人 日鉄鉱業奨学会

2021 年度 貸与奨学生募集要項

大学に在学している者のうち、学術優秀、品行方正、心身健康で、経済的理由により学資の支弁が困難と認められる学生に対し、下記のとおり、2021 年度の貸与奨学生を募集いたします。

記

1. 募集指定校・募集対象学年（各校への推薦依頼人数は推薦依頼に記載）
当会が以下に指定する大学に在籍する学部生とし、指定大学から推薦がある者とする。
また、日本国籍を有する者とする。なお、大学院生は除く。

指 定 す る 1 6 大 学	北海道大学、北見工業大学、室蘭工業大学、秋田大学、東北大学、 東京大学、東京工業大学 東京農工大学、首都大学東京、早稲田大学、 慶應義塾大学、明治大学、京都大学、九州大学、九州工業大学、 熊本大学
対 象 学 年	学部の 1 年次～4 年次（医学部・薬学部等は 6 年次まで）

2. 奨学金の貸与について

以下の奨学金は無利息での貸付けとする。

奨学生に採用された場合は、連帯保証人と連署の「誓約書」の提出を必要とする。

項 目	内 容 ほ か
貸 与 金 額 (選 択)	月額 30,000 円（年間 360,000 円）
	月額 15,000 円（年間 180,000 円）
入学準備金	60,000 円（大学新入学の者に限り、希望する場合に貸与）
貸 与 金 支 払 月 日	原則として毎年度（4 月～3 月）、4 月・7 月・10 月・翌年 1 月の各々 21 日に 3 ヶ月分を前払いで貸与期間最終年度の 1 月 21 日の最終回まで貸与する。（21 日が土日祝祭日等で金融機関が休みの場合は繰上げて給付） 貸与金額の支払いは各人の金融機関口座に振込とする。 但し、採用初年度は 2021 年 7 月 21 日(水)に第 1 回目として 6 ヶ月分を貸 与する。
貸 与 期 間	大学の正規の最短修業年限とする。（1 年生は 4 年間もしくは 6 年間） なお、修学の中から貸与する場合は、残りの正規修業期間とする。
年 収 制 限	学資負担者（家計支持者）の年間収入は、1,400 万円未満とする。 ※ 年収は所得とは異なることに注意

3. 奨学金の返還について

奨学金の返還は無利子とする。

貸与奨学金を借用していた者は、貸与終了後に「奨学金借用証書」を提出の上、約定に従い借用していた奨学金を返還する。

なお、貸与奨学金は、貸与されていた者自身が「借りたもの」であることを自覚すること。

項 目	内 容 ほ か
返 還 開 始 の 時 期	貸与奨学金の貸与が終了したときから、6ヶ月間据置きのと、貸与期間の2倍の期間を限度として貸与奨学金を返還するものとする。
返 還 方 法 ※詳細はホームページに掲載の「返還のしおり」を参照	返還は、①月賦（毎月定額返還）、②半年賦（半年分をまとめて12月・7月に返還）、③年賦（1ヶ年分をまとめて10月～3月に返還）、④一括（全額を一括で返還）の4方法のいずれかで行う。 なお、月賦と半年賦、月賦と年賦という併用した返還方法も可能である。通常は、3月に貸与期間が終了するので、10月からの返還開始となる。 返還にあたっては、次の3とおりの返還方法を選択する。 ① ゆうちょ銀行自動払込手続き（口座自動引落としにて） ② 当会郵便振替口座への払込手続き（払込取扱票にて） ③ 当会みずほ銀行口座への振込手続き

※ 返還例（貸与奨学金が毎月 30,000 円の場合）

単位：円

借用金額	含入学準備金	準備金なし	含入学準備金	準備金なし			
	2,220,000	2,160,000	1,500,000	1,440,000	1,080,000	720,000	360,000
借用期間	借用 6 年	借用 6 年	借用 4 年	借用 4 年	借用 3 年	借用 2 年	借用 1 年
返還期間	返還 12 年	返還 12 年	返還 8 年	返還 8 年	返還 6 年	返還 4 年	返還 2 年
返 還 金 額	月 賦	16,000	15,000	16,000	15,000	15,000	15,000
	半年賦	96,000	90,000	96,000	90,000	90,000	90,000
	年 賦	192,000	180,000	192,000	180,000	180,000	180,000
	一 括	2,220,000	2,160,000	1,500,000	1,440,000	1,080,000	720,000

4. 連帯保証人について

連帯保証人は、本人と連帯して借用奨学金の弁済（返還）の義務を負うものである。

したがって、貸与希望者が未成年の場合は親権を行う者または後見人であること、成年の場合は父母・兄弟姉妹を選定し、弁済能力がある者とし、かつ心身が健康な者に限る。（応募時の連帯保証人は通常、学資負担者もしくは家計支持者が相当すると思料される）

なお、当会の奨学生に採用された場合には、「誓約書」の提出とともに誓約書へ連帯保証人の実印押印と「印鑑登録証明書」の提出を必要とする。

また、願書提出時と誓約書提出時で連帯保証人が異なる場合には、あらためて本人と連帯保証人との関係を証明する公的書類および連帯保証人の年収を証明する公的書類（写）と印鑑登録証明書の提出を必要とする。これは、貸与期間中の連帯保証人の変更、貸与期間満了時の借用証書へ署名する連帯保証人、および返還期間中の連帯保証人の変更についても同様とする。

5. 募集日程

- (1) 募集開始：2021年3月5日（金）
- (2) 募集締切：2021年5月14日（金） 当会必着
※締切を延長希望される場合には事前に連絡願います
- (3) 採否決定：2021年6月下旬を予定

6. 応募時の提出書類

- (1) 奨学金貸与願書（様式1号）・・・コピーして本人控えとされたい
- (2) 本人の履歴書（様式1号-2）・・・自筆・写真貼付
- (3) 本人の家族状況調書（様式1号-3）
- (4) 本人と連帯保証人との関係が証明される住民票謄本または戸籍謄本
※家族全員記載のもの、コピー不可
- (5) 連帯保証人（学資負担者・家計支持者）の年収の公的証明書写し
願書提出時は通常、連帯保証人と学資負担者・家計支持者が同一になると思料される。なお、貸与の要件は、学資負担者の年間収入が1,400万円未満とする。
※ 年収と所得とは異なることに注意（当会の基準は年間収入）
※ 複数箇所から収入を得ている場合はその全て提出する
- A. 給与所得者・・・源泉徴収票のコピー
- B. 給与所得者以外・・・確定申告書等の年収金額記載書のコピー （税込み）
【持参・郵送の場合】
確定申告書（第一表と第二表）（控）の写し（税務署の受付印があるもの）。
※ 税務署の受付印がないものは、加えて市町村役場発行の「所得証明書」が必要。（可能であれば年収記載のもの）
【電子申告の場合】
申告内容確認票の写し（受信通知又は即時通知を添付）
- (6) 貸与奨学金の振込口座届（様式1号-4）
- (7) 新入生は在学証明書、在学学生は成績証明書・在学証明書
（学年の印字がない場合は氏名横に鉛筆で学年を記載すること）

7. 応募・連絡先（応募書類等は在学校の奨学金担当部署経由で提出）

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町14番33号 四谷コーポ104号
公益財団法人 日鉄鉱業奨学会
TEL：03-3359-5455 ・ FAX：03-3359-5456
E-mail：shougakukai@nittetsukou-shougakukai.jp
URL：https://www.nittetsukou-shougakukai.jp/

8. 添付資料

- ・奨学金貸与願書（様式1号）
 - ・履歴書（様式1号-2）
 - ・家族状況調書（様式1号-3）
 - ・貸与奨学金の振込口座届（様式1号-4）
- （参考：公益財団法人日鉄鉱業奨学会奨学規程…当会ホームページに掲載）

以 上

(様式1号)

奨 学 金 貸 与 願 書

西暦 年 月 日

公益財団法人日鉄鉱業奨学会 会長 殿

本 人 (自署) _____

連帯保証人 (自署) _____

貴会の貸与奨学生として奨学金の貸与を受けたく、必要書類を添えて、お願いいたします。

貸与奨学生としてご採用の上は、貴会の奨学規程に従い、貸与奨学生としての責務をはたすとともに、奨学金の返還については連帯保証人と連帯し誠実にその義務を履行いたします。

借 用 額	借用月額	入学準備金	借 用 総 額	借 用 期 間	
借 用 期 間	円	円	円	西暦 年 月から 西暦 年 月まで	年間 (ヶ月)

注) 記載月日現在で記入し (学年は 2021 年 4 月 1 日現在)、自宅以外の場合は必ず帰省先住所を記入。

本 人	フリガナ			性別			
	氏 名			男 ・ 女	生 年 月 日	平成 (西暦 年)	年 月 日 (満 才)
	在 学 大 学	立	大学	学部	学科	学年	
		所在地					
	フリガナ	〒 —				固定電話	
	現住所					携帯電話	
		メールアドレス: @					
		帰省先住所・電話番号 (〒 —) TEL:					

注) 単身赴任等の場合は必ず自宅等の帰省先住所を記入すること。また、郵便物送付先に○をすること。

連 帯 保 証 人	フリガナ			本人との関係	職業(勤務先名・住所及び役職)・勤務先電話		
	氏 名	年 月 日生 (才)			〒 —		
	年間収入 扶養人数	千円(2020年・税込)・ 人			TEL:		
	フリガナ	〒 —				固定電話	
	現住所					携帯電話	
		単身赴任等の場合の帰省先住所・電話番号 (〒 —)				メールアドレス @	
		TEL:				その他連絡先	

※ 特記事項、提出書類、提出先・問合せ先については裏面を参照のこと

◎ 特 記 事 項

1. 貸与願者は、日本国籍を有する者とする。
2. 連帯保証人は、本人と連帯して弁済の義務を負うものであり、本人が未成年の場合は親権を行う者又は後見人を、成年の場合は父母・兄弟姉妹等を選定すること、かつ心身が健康な者に限り、借用奨学金の返済能力のある者とする。
3. 貸与奨学生として採用され「誓約書」の提出の際は、連帯保証人は実印の押印と「印鑑登録証明書」の提出が必要となる。
また、本願書記載の連帯保証人が誓約書提出時に異なる場合には、本人と連帯保証人との関係を証明する公的書類および年収の公的証明書（写）の提出を必要とする。（源泉徴収票等の写しも可）
4. 本人の現住所は大学入学後の住所とし、都道府県名、番地はもちろん、建物名まで詳細に記入すること。
なお、願書提出時に住居地が未定の者は決定次第、速やかに当会へ連絡すること。
5. 貸与奨学生に採用された場合は、当会の奨学規程を遵守することはもちろんのこと、当会への書類提出等の指示に必ず応ずるものとし、それらが守られない場合には採用を取り消す場合がある。
また、その場合に借用していた奨学金は、遅滞なく返済しなければならない。

◎ 提 出 書 類

1. 奨学金貸与願書（様式1号）…コピーして控えとされたい
2. 履 歴 書（様式1号-2）…自筆・写真貼付
3. 家族状況調書（様式1号-3）
4. 願者本人と連帯保証人との関係を証明する住民票謄本または戸籍謄本
※ 家族全員のもの、コピー不可
5. 連帯保証人（学資負担者・家計支持者）の年収の公的証明書（写）
※ 貸与の要件は、学資負担者（家計支持者）の年間収入が1,400万円未満とする。
※ 年収と所得とは異なることに注意（当会の基準は年間収入）
 - (1) 給与所得者の場合 ……源泉徴収票のコピー
 - (2) 給与所得者以外の場合……年収金額の記載ある確定申告書等のコピー（税込み）
【持参・郵送の場合】確定申告書（第一表と第二表）（控）のコピー（税務署の受付印があるもの）
※税務署の受付印がないものは、市町村役場発行の「所得証明書」を添付
【電子申告の場合】 申告内容確認票のコピー（受信通知又は即時通知を添付）
6. 貸与奨学金の振込口座届（様式1号-4）
7. 新入生は在学証明書、在學生は成績・在学証明書
（学年の印字ない場合は氏名横に鉛筆で学年を記載）

◎ 応募書類の提出先、問い合わせ等

- (1) 応募書類等は、各学校の担当部署へ提出すること。
当会は、各学校へ推薦依頼を行っているので、個人からの直接の提出は受付けていない。
- (2) 応募書類準備に関して不明な点がある場合は、各学校の担当部署へ問合せすること。

- ◎ 応募者は、応募書類等を提出する前にコピーして本人控えとして保管すること。

以 上

(様式1号-2)

履 歷 書

西曆

年

月

日現在

写真貼付	フリガナ		性別*
	氏 名		男・女
	平成 年 月 日生 (満 才) (西 暦 年)		
本籍地		戸籍筆頭者名	続 柄
フリガナ 現 住 所	〒 —	固定電話	
		携帯電話	
メールアドレス	@		
帰省先等の連絡先住所・電話番号を記入(アパート・下宿・寮等に居住の場合) 〒 —		電話番号	
在学学校名称(学部・学科・研究科・専攻等を全て記入)			学年

[illegible]

記入注意 (1) 黒または青のボールペンで自筆のこと。
(2) 文字は楷書、数字は算用数字を使用のこと。
(3) *印のところは○で囲むこと。

(様式1号-3)

家族状況調査書

年 月 日現在

続柄	氏名	生年月日 (和暦・西暦併記)	年齢	職業(勤務先・役職名) 就学者は学校、学年 ※無職の場合も記載	年間収入 (税込み・ 単位：千円)	同居別 居を○ で囲む	摘 要
1 本人							
2						同居 別居	
3						同居 別居	
4						同居 別居	
5						同居 別居	
6						同居 別居	
7						同居 別居	
8						同居 別居	

【 記入注意事項 】

1. この調査に記載すべき家族は、同居、別居の別なく記入すること。
※ 父母・兄弟姉妹は全て記入、父母と同居の祖父母等も記入
2. 学資負担者（家計支持者）は左側番号を必ず○で囲むこと。
3. 生年月日は和暦・西暦を併記すること（例）S50（1975）・・・。
4. 家族状況に特記事項がある場合は、摘要欄に記入のこと。

(様式1号-4)

貸与奨学金 振込口座届 (応募時用)

西暦 年 月 日

公益財団法人 日鉄鉱業奨学会 御中

(採用番号・当会使用欄) — —

応募年月 西暦 年 4 月

氏 名

記

銀行名 (銀行番号)

支店名 (支店番号)

預金の種類 普通預金 (総合口座) ・ 当座預金
(貯蓄預金口座は不可・どれか一つを○で囲んでください)

フリガナ

口座名義人 (本人名義のみフリガナ必須)

口座番号 (最長7桁まで)

注意：ゆうちょ銀行 (銀行番号 9900) を指定の場合は、他金融機関の
受取口座として利用する支店名、支店番号を記入、また口座番号は
最長7桁を確認。8桁の場合はゆうちょ銀行に問合せして下さい。

(例：支店名 〇一八 支店番号 018)